

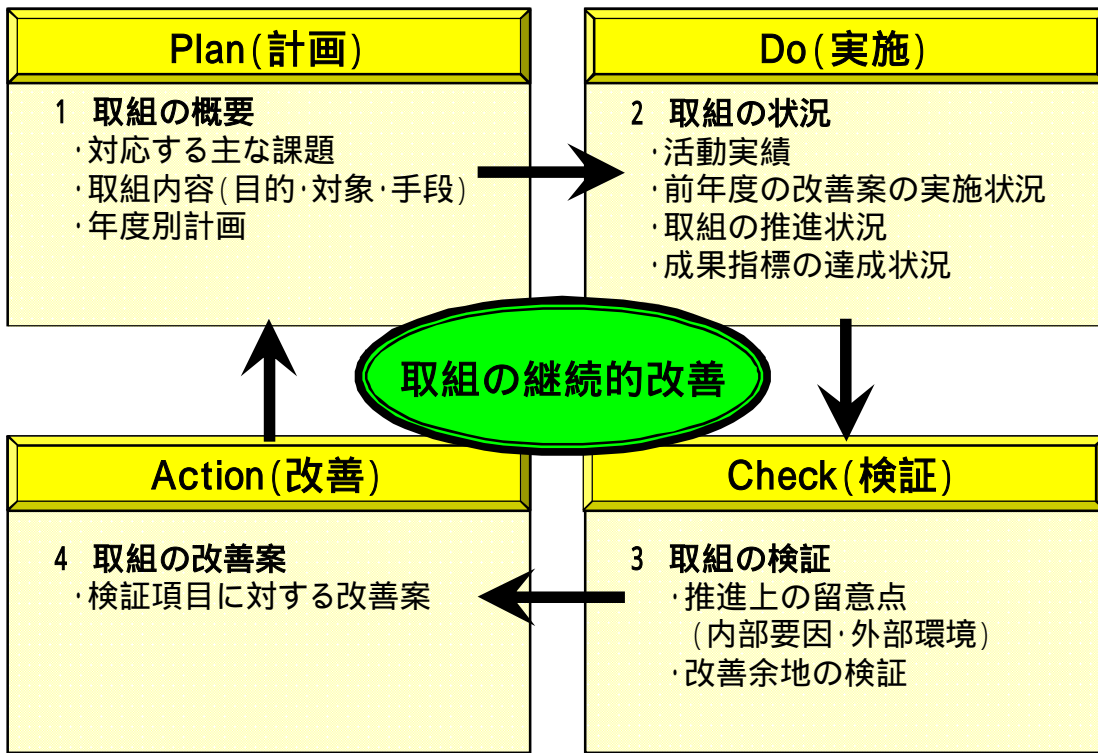
# 離島P D C A実施結果について (対象年度:平成28年度)

平成30年1月  
沖縄県企画部

# 1 離島PDCAについて

## (1) 離島PDCAとは

「住みよく魅力ある島づくり計画」（以下「島づくり計画」という。）の着実な推進を図るため、「施策」と「主な取組」を対象に、Plan(計画)、Do(実施)、Check(検証)、Action(改善)のPDCAサイクルを導入し、毎年度、検証や改善を行い、この結果を取組に反映させることにより、施策の評価にとどまらず、効果的な推進を図る。



### Check(検証)の視点

- (1) 主な取組を着実に推進しているか
- (2) 成果指標の達成や主な課題の解決に向かっているか
- (3) 推進上の留意事項や環境変化を把握し、対応を図っているか

## (2) 離島PDCAの実施(対象年度:平成28年度)

平成29年度は、島づくり計画で示した「施策」と「主な取組」のうち、平成28年度に実施した14の「施策」と534の「主な取組」を対象に、推進状況や成果指標の達成状況を取りまとめ、その結果を公表。

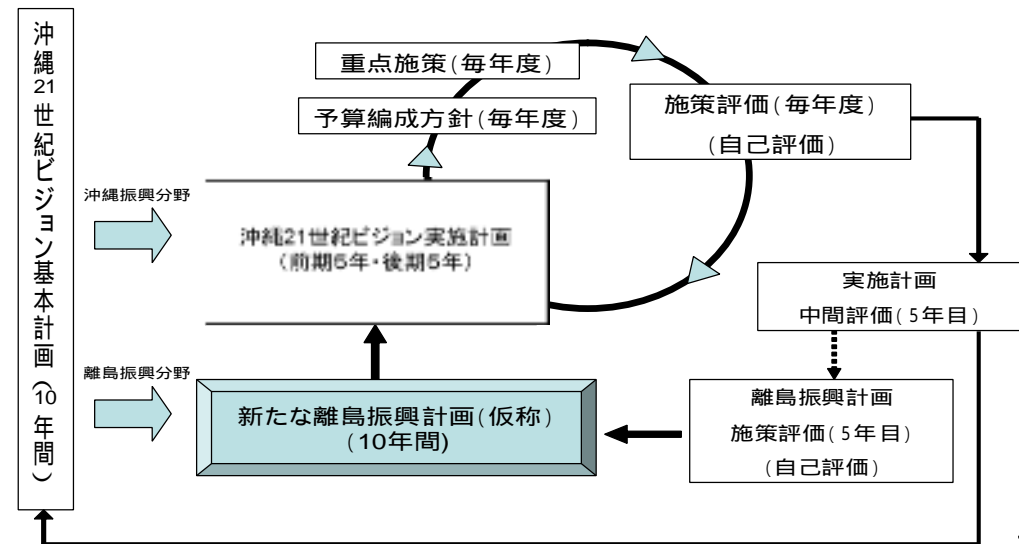
施策: 主な取組を課題ごとにまとめたもの

主な取組: 課題の解決に向けた手段となる、具体的な事業等

## (3) 計画の効果的な実施

沖縄21世紀ビジョン実施計画における毎年度の施策評価の結果等を活用し、離島振興施策も見直し、改善を行う。  
また、5年目を目途に、施策効果や施策の基本方向等について点検・評価を行い、必要に応じて本計画の見直しを行う。

【計画の効果的な実施の流れ】



# 2 離島PDCAの実施結果について (対象年度:平成28年度)

## (1) 成果指標について

### 成果指標とは

島づくり計画で示した課題に対する成果、県民生活の向上への効果等、沖縄県等が実施する活動の成果を表す。施策効果を検証する際の基準や物差しとしての役割を持つ指標として設定。

成果指標では、計画策定時の離島の状況を表す「基準値」と、5年後及び10年後の「目標値」を掲げている。

### 成果指標の達成状況の判定方法

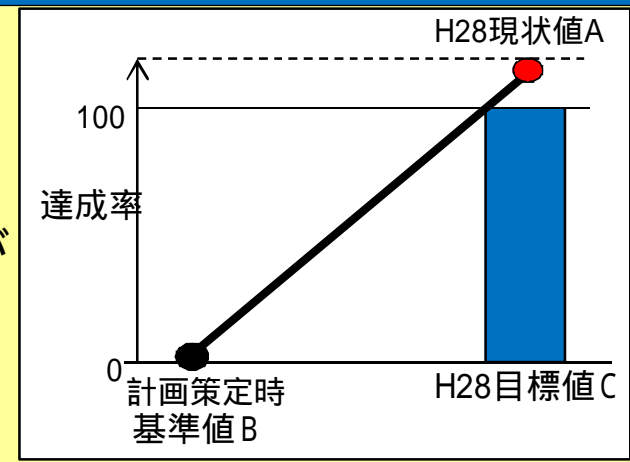
#### 基準値と現状値の比較

- 「前進」 : 基準値と比較して良くなっている
- 「横ばい」 : 基準値と比較して変わらない
- 「後退」 : 基準値と比較して悪くなっている
- 「その他」 : 統計年度未到来などの理由により成果指標の状況が確認できない等

#### 5年後の目標値 (H28目標値) に対する現状値の割合

「達成率」 : 5年後の目標値を100として、基準値(0)との間における、現状値の進捗状況を示した割合

$$\text{達成率} = \frac{A \text{ 現状値} - B \text{ 基準値}}{C \text{ (H28) 目標値} - B \text{ 基準値}}$$

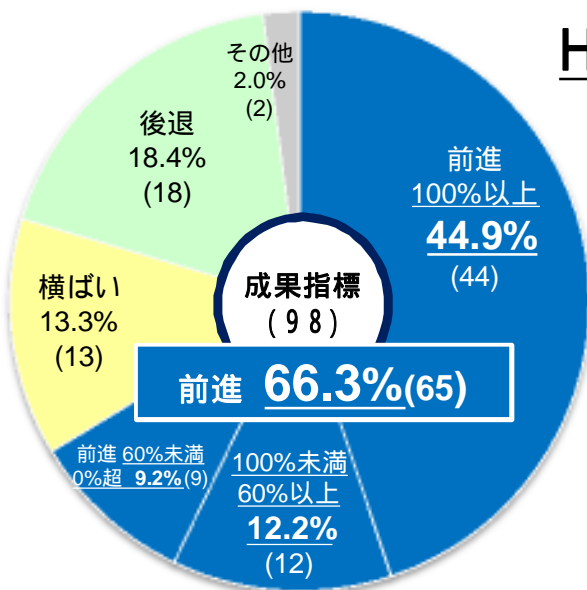


# 成果指標の達成状況

98指標のうち、65指標(66.3%)が基準値を改善。44指標(44.9%)が目標値を達成。  
 PDCAによる改善策の実施等により、前年度に比べ成果指標の達成状況に改善が見られる。

島づくり計画独自の成果指標があるため、沖縄県PDCAとは達成率が異なる。(沖縄県PDCA「離島」達成率:43.6%)

PDCA 対象年度	成果 指標数	成果指標の達成状況						
		前進			横ばい	後退	その他	
		100%以上	100%未満 60%以上	60%未満 0%超	0%	0%未満	-	
H28	98	65	(44)	(12)	(9)	13	18	2
	100%	66.3%	(44.9%)	(12.2%)	(9.2%)	13.3%	18.4%	2.0%
H27	98	63	(40)	(11)	(12)	16	17	2
	100%	64.3%	(40.8%)	(11.2%)	(12.2%)	16.3%	17.3%	2.0%



## H28PDCA

